



1. 学科課程

学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上履修可	2年以上履修可	3年以上履修可	4年以上履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
学科基礎科目	4001	経営情報学 I	2				鎌田直矢	集中講義
	4008	経営学入門 I	2				田中恭子	
	4004	会計入門 (A)	2				大原昌明	
	4006	(B)	2				松本康一郎	
	4005	マーケティング I	2				西脇隆二	
	4031	経済学基礎 (A)	2				南ホチヨル	
	4032	(B)	2				多鹿智哉	
	5831	経済数学基礎	2				多鹿智哉	
	4241	証券と金融		2			三田村智	
	5842	ビジネス法務			2		萩原浩太 足立清人 伊東尚美	
学科専門導入科目	4011	経営情報学 II	2				鎌田直矢	
	4010	経営学入門 II	2				田中恭子	
	4014	企業形態論	2				汪志平	
	4015	簿記原理 I (A)	2				大原昌明	
	4016	(B)	2				松本康一郎	
	4018	マーケティング II	2				西脇隆二	
	5832	経済数学 (情法)	2				多鹿智哉	
学科実践能力科目	4041	情報処理 (A)	②				鎌田直矢	遠隔講義
	4042	(B)	②				鎌田直矢	遠隔講義
	4043	(C)	②				佐藤友暁	
	4048	(D)	②				佐藤友暁	
	4025	問題解決スキル	2				西脇隆二	
	4045	ビジネスケース (A)		2			田中恭子	
	4046	(B)			2		黄雅雯	
	4028	海外実習			2		佐藤友暁	
	4049	ビジネスと社会		2			鈴木克典	
	4044	ビジネス英語				2	黄雅雯	
4261	職業指導			4		川淵正弘		
演習科目	4071	基礎演習 (A)	②				佐藤友暁	
	4072	(B)	②				大原昌明 黄雅雯 鈴木克典	
	4073	(C)	②				田中恭子 韓文熙	
	4074	(D)	②				鎌田直矢 松本康一郎 韓文熙 林秀彦	
							田中恭子 西脇隆二	

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考	
			1年次以上 履修可	2年次以上 履修可	3年次以上 履修可	4年次以上 履修可			
			前通後	前通後	前通後	前通後			
演習科目	4081	専門演習 I			④		松本康一郎 大原昌明 西脇隆二 鈴木克典 韓文熙 林秀彦 佐藤友暁 黄藤雅雯 鎌田直矢 田中恭子 秋森弘 篠田優太		
	4082		④						
	4083		④						
	4084		④						
	4085		④						
	4086		④						
	4087		④						
	4088		④						
	4089		④						
	4090		④						
4091	④								
4092	④								
4093	④								
論文科目		専門演習 II				4			
		卒業論文				4			
学 科 専 門 科 目 (基 礎)	経営	4171	経営組織論 I		2			田中恭子	集中講義 遠隔講義
		4172	経営組織論 II		2			田中恭子	
		4173	経営戦略論 I		2			黄雅雯	
		4174	経営戦略論 II		2			黄雅雯	
		4185	現代企業論		2			汪志平	
		4186	産業心理学 (A)		2			佐藤恵美	
	情報	4141	情報科学		2			鎌田直矢	
		4175	マルチメディア論 (A)		2			佐藤友暁	
		4176	(B)		2			佐藤友暁	
		4177	情報と社会		2			鈴木克典	
		4146	プログラミング I (A)		2			林秀彦	
		4147	(B)		2			林秀彦	
	システム	4151	プログラミング II (A)		2			林秀彦	
		4152	(B)		2			林秀彦	
		4161	意思決定論		2			鈴木克典	
		4012	経営科学		2			鈴木克典	
		4178	情報ネットワーク論 (A)		2			佐藤友暁	
		4189	(B)		2			佐藤友暁	
	マーケティング	4222	流通サービス経営論 I		2			西脇隆二	
		4223	流通サービス経営論 II		2			西脇隆二	
		4224	消費者行動論		2			韓文熙	
		4225	広告コミュニケーション論		2			西脇隆二	
		4125	ブランドマネジメント論		2			韓文熙	
		会計	4201	簿記原簿 II		2			
	4204		簿記原簿 III		2			松本康一郎	
	4179		財務会計 I		2			檜山純	
	4180		財務会計 II		2			松本康一郎	
	4211		原簿計算 I		2			大原昌明	
	4212		原簿計算 II		2			大原昌明	
	金融・証券	5821	証券概論		2			秋森弘	
5727		企業金融論		2			南ホチヨル		
4243		年金制度論		2			羽田保子		
4242		証券市場論		2			三田村智		
3055		金融論		4			秋森弘		
法律	5653	行政法 I [行政法総論]		4			竹田恒規		
	5681	商法 I [商法総則・商行為法]		4			伊東尚美		
	5671	民法 I [民法総則・物権]		4			篠田優		
政治経済	5723	マクロ経済学 (情法)		4			板谷淳一		
	5833	ミクロ経済学 I (情法)		2			多鹿智哉		
	5834	ミクロ経済学 II (情法)		2			多鹿智哉		
	3703	フェアトレード		4			萱野智篤		

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
学	4187	経営史			2		木下 なつき	
	4188	ベンチャー・マネジメント			2		今野 喜文	
	4124	国際マネジメント			2		黄 雅 雯	
情報システム	4155	データベース論			2		佐藤 友暁	
	4121	情報システム管理論			2		佐藤 友暁	
情報分析	4168	シミュレーション論			2		林 秀彦	
	4162	ソフトウェア開発論Ⅰ			2		林 秀彦	
	4163	ソフトウェア開発論Ⅱ			2		林 秀彦	
	4164	情報システム論Ⅰ			2		鈴木 克典	
	4165	情報システム論Ⅱ			2		鈴木 克典	
マーケティング	4226	国際マーケティング			2		韓 文 熙	
	4126	マーケティング・リサーチ			2		韓 文 熙	
	4192	プロダクト・デザイン			2		西脇 隆二	
会計	4213	管理会計Ⅰ			2		大原 昌明	
	4214	管理会計Ⅱ			2		大原 昌明	
	4215	国際会計Ⅰ			2		松本 康一郎	
	4216	国際会計Ⅱ			2		松本 康一郎	
金融・証券	5135	国際金融論			2		秋森 弘	
	5835	証券経済論			2		秋森 弘	
応用	5654	行政法Ⅱ〔行政救済法〕			4		竹田 恒規	集中講義 集中講義
	5682	商法Ⅱ〔会社法〕			4		伊東 尚美	
	5839	商法Ⅲ〔手形法・小切手法〕			2		伊東 尚美	
	5684	金融取引法			2		足立 清人	
	5843	知的財産法			2		萩原 浩太	
	5141	経済法			4		萩原 浩太	
	6146	労働法Ⅰ			2		紺屋 博昭	
	6147	労働法Ⅱ			2		林 健太郎	
	5655	地方自治法			2		竹田 恒規	
	6148	租税			2		竹田 恒規	
政治経済	5747	規制と競争の経済学			2		増田 辰良	
	5634	北海道経済論(B)			2		齊藤 正広	
	3238	国際経済学Ⅰ			2		竹野内 真樹	
	3239	国際経済学Ⅱ			2		竹野内 真樹	
	3240	国際政治学(A)			2		萱野 智篤	
	3147	現代政治学			2		萱野 智篤	



2. 卒業に必要な単位

1. 大学共通科目

39～49ページを参照のこと。

2. 外国語科目の単位認定

215・216ページを参照のこと。

3. 卒業論文

195～197ページを参照のこと。

(A) 大学共通科目¹

大学共通科目は、人間科学、人文科学、自然・数理科学・社会科学、地域と世界、キリスト教、キャリア支援、外国語からなる。

- (1) 人間科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・数理科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (4) 社会科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と世界
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) キリスト教
この分野から4単位以上を修得すること。ただし、聖書の思想と文化Ⅰ及びⅡか、又はキリスト教の歴史Ⅰ及びⅡのいずれかをセットで修得すること。
- (7) キャリア支援
キャリア教育科目から、学びとキャリア形成1科目2単位を修得すること。日本語科目から、日本語表現Ⅰ1科目2単位及び日本語表現Ⅱ1科目2単位を修得すること。情報科目から、情報入門1科目2単位、及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱのいずれか1科目2単位を合わせた、計2科目4単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。なお、総合講義に関しては、修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 外国語
 - 1 英語Ⅰ～Ⅳ、ドイツ語Ⅰ～Ⅳ、フランス語Ⅰ～Ⅳ、中国語Ⅰ～Ⅳ、韓国語Ⅰ～Ⅳのいずれか4科目8単位を修得すること。
 - 2 検定により認定される。詳細は「外国語科目の単位認定²」の頁を参照すること。
 - 3 自分が選択した言語8単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。

(B) 学科専門教育科目

下記の要領で履修し合計74単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『学科実践能力科目』から必修2単位を修得すること。
- (2) 『演習科目』から必修6単位を修得すること。
- (3) 『学科専門科目』の『応用』の中から、8単位以上を修得すること。
- (4) 上記で修得していない『学科実践能力科目』『演習科目』の科目の中から『学科基礎科目』『学科専門導入科目』『論文科目』『学科専門科目』の『基礎』『応用』の中から、58単位以上を修得すること。
- (5) 卒業論文の履修は、履修登録時において90単位以上を修得していることを要件とする（必ず4月に履修登録すること）。詳しくは、「卒業論文³」の頁を参照すること。
- (6) 海外実習は、参加申込みをもって履修登録に代える。海外実習は海外研修の参加とそれに伴う授業への出席により単位修得ができる。ただし、事前調査を行い履修希望者が少ない場合は開講しない。

(C) 積上指定科目

マクロ経済学：経済数学基礎の単位修得を条件とする。

証券経済論：証券概論の単位修得を条件とする。

(D) その他

- (1) 『大学共通科目』及び『学科基礎科目』『学科専門導入科目』『学科実践能力科目』『演習科目』『論文科目』『学科専門科目』の『基礎』『応用』で修得すべき単位112単位以外に必要な12単位は、上記の修得すべき単位112単位として修得した授業科目以外の大学共通科目、学科専門教育科目、経済学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目¹から算入できる。
- (2) ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目から算入できるのは8単位までである。なお、卒業単位計算上、修得した科目の単位数を分割して算入することができる。
- (3) 他学科専門教育科目は55・62・69ページに掲載されている科目のみ、履修登録することができる。
- (4) 副専攻科目²については、副専攻課程の履修を許可された場合には、修得した科目は全て、卒業単位の総単位に算入できる科目となる。
- (5) 4年次には、4単位以上を履修すること。
- (6) この(A)(B)(D)のことについて、「(E)卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

1. 経済学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目
50～73ページを参照のこと。
2. 副専攻科目
233～241ページを参照のこと。



(E) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

		単 位 数				
		必 修	選 択			
大 学 共 通 科 目	人 間 科 学		2単位	} 6単位	}	
	人 文 科 学		2単位			
	自 然 ・ 数 理 科 学		2単位			
	社 会 科 学		2単位			
	地 域 と 世 界		2単位			
	キ リ ス ト 教 学		4単位			
	キャリア支援	総 合 講 義				
		キ ャ リ ア 教 育	2単位			
		日 本 語 科 目	4単位			
		情 報 科 目	2単位			2単位
外 国 語		8単位				
計		8単位	24単位	6単位	(注)	
学 科 専 門 教 育 科 目	学 科 基 礎 科 目			} 58単位	} 12単位	
	学 科 専 門 導 入 科 目					
	学 科 実 践 能 力 科 目	2単位				
	演 習 科 目	6単位				
	論 文 科 目					
	学科専門科目	基 礎				
		応 用				8単位
計		8単位	8単位	58単位	専門教育計	
経済学部他学科専門教育科目					}	
他学部他学科専門教育科目						
国際交流関係科目						
副 専 攻 科 目						
計		16単位	32単位	64単位		12単位
合 計		124単位			124単位	

(注) この12単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。



3. スクリーニング

(3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件)
2年次終了までに、40単位以上修得していないときは、3年次以上に配当された専門教育科目及び教職に関する科目の履修はできない。